

## 提出課題②-1：AI化業務の具体化

解答例②-1. AI化業務の具体化（あくまで一例です）

### 出荷検査

- 導通検査はAI化できないため
  - 導通検査においては、外観で部品有無やブリッジといった導通不良を判定できることもあるとの導通検査担当のコメントもありますが、実際に導通してみないと判定できない不良パターンもあり得るため、外観検査のみ対応可能なAI検査では代替ができません
- 出荷検査は特にAI化による貢献が大きいため
  - 出荷検査は検査数・対応人員数が多く、工数削減効果が高いため
    - 他業務工程においても人員リソースが必要とされており、仮にこの業務がAI化されれば他業務で転用・活用できると想定されるため
  - 出荷検査は特に従業員の満足度・定着率が低く、突発的な欠勤で生産計画にも影響を与えており、自動化によって生産が安定するため

## 提出課題②-2：PoCにおける要件定義項目の列挙

解答例②-2（あくまで一例です）

**プロジェクト当初から、AIモデル開発後の「目標設定」「対象データ/データ取得方法」「モデリング方針」「想定効果」について定義しておく**

- 目標設定：精度目標をどのように設定するか
- 対象データ／データ取得方法：AI実装に必要な対象データをどのように取得するか？
- モデリング方針：どのようなモデル手法を、どのような順序でモデリングを行い、どのように評価するか？
- 想定効果：AI導入によって、どの程度の効果が想定できるか？